

強風に対する技術対策（酪農）

宗谷農業改良普及センター

強風時の注意点 3原則

- 1 気象予報等、最新の情報に注意して天候急変に備えた早めの準備を行いましょう。
- 2 飼料、燃料、自家発電装置の点検は風が強くなる前に終わらせましょう。
- 3 風が強い場合はむやみに施設等に近づかず、安全の確保を心がけましょう。

1 強風が来る前にするべき対策

- (1) 畜舎、関係施設の点検は早めに行い、倒壊、破損しないように補強する。
- (2) スコップや一輪車など強風で飛びそうなものは、事前に屋内にしまっておく。
- (3) ハッチなど強風にあおられそうなものは、重しをするなどの対策を行う。
- (4) シャッターや扉は、強風にあおられないように閉めておく。
- (5) 停電時に備え、自家発電機を準備し、試運転を行う。
※停電時の対応の詳細については「停電に対する技術対策（酪農）」を参照（*）
- (6) 放牧牛は事前に牛舎に収容し、事故の発生を防止する。

2 強風経過後にするべきこと

- (1) 牛舎施設等及び牛の状態を確認する。
- (2) サイレージ用とうもろこしは、莖葉の傾きによって対応を検討する。傾きが45度以上（倒伏）の場合は、その後の登熟は進みにくいので、なるべく早く収穫を行う。
折損した個体は、登熟が進みません。折損した個体の割合が多い場合は、折れた先の部分が腐敗する前に、優先して収穫を始める。
- (3) 大雨を伴い、牛舎施設等及び草地の滞水が起こった場合は、速やかに排水を行う。
※大雨への対応の詳細については「大雨に対する技術対策（酪農）」を参照（*）

* 停電・大雨に対する技術対策は、普及センターHPから参照して下さい。

アドレス：<http://www.souya.pref.hokkaido.lg.jp/ss/nkc/>

または、「宗谷農業改良普及センター」で検索

強風時、やむをえず、屋外に出る場合はヘルメットの着用を心がけ、安全第一を念頭に、無理をせず事故防止に努めましょう。

■お問い合わせ

宗谷農業改良普及センター本所(中頓別町 TEL01634-6-1414) 支所(豊富町:TEL0162-82-2119)